

令和2年度 第1回総社公民館運営推進委員会
開催結果概要

全ての協議事項について、承認されました。

意見及び質疑応答の概要は以下のとおりです。

(A 委員)

B Pは既に中止となっているが、時期をずらして実施できないのか。

(館長)

講師と各館の調整により、年間スケジュールが決定しているため、時期の変更は不可能である。

(A 委員)

今年度の文化祭の開催について各委員からの意見を聞かせて欲しい。8月の自治会連合会定例会で開催の可否について決定したいと考えている。別件で、HONMAYAから作品展示の要望が来ている。

(F 委員)

新型コロナウイルス感染防止をコントロールできていない現状のレベルでは、開催は不可能である。

(G 委員)

ホールは3密となるし、舞台発表の出演団体は練習が出来ていないので、実施は難しいのではないかと。

(J 委員)

今年度の市図工美術作品展は、保護者や児童で3密ができることから中止となった。毎年11月に行われる「ふるさと祭り」も中止。林間学校の宿泊体験は中止だが日帰りでの行事は可である。修学旅行は延期により検討中であるが、保護者へのアンケート結果では賛否の意見が二分している。地区行事としての文化祭の開催は難しいと思う。

(H 委員)

開催した場合の3密が心配である。

(I 委員)

模擬店の実施は無理である。学校行事はその学年でしかない行事だが、文化祭は毎年ある

ので今回の中止は止むを得ないのではないか。

(F 委員)

必ず行わなければならないのかどうかの本質を見極め、判断すればよいのではないか。

(E 委員)

感染状況を見ると開催は難しいと思う。作品展示の日本間酒造店舗での開催に賛成である。

(D 委員)

ふれあいのびゆくこどものつどいも中止となった。文化祭も中止としたい。

(B 委員)

総合的に判断して中止だと思う。

(A 委員)

いただいた意見をもとに、8月の自治会連合会定例会で決定したいと思う。

(A 委員)

新型コロナウイルス感染の時期だからこそ、職員と地域で協力しながら各事業を進めてもらいたい。

(F 委員)

このような時期だからこそ、社会教育施設としてのモチベーションを高めるチャンスではないか。別の視点が必要になってくる。

(館長)

新しい生活様式や公民館利用ガイドラインにもとづき、安全かつ安心して各種講座に参加していただけるよう配慮していきたいと考えている。

(I 委員)

ほかのところで聞いた話だが、公民館で活動しているグループ内で感染者が発生した場合、利用者自身が消毒を行うのか。

(館長)

保健所の指導のもと、市が消毒を行うことになる。

(F 委員)

公民館の利用状況について、地区外の公民館で活動している場合も考えられるが、地区の

人口に対する利用率のデータはあるのか。

(館長)

市内の全公民館の利用状況を生涯学習課から資料としてもらったものである。そこまで分析しているかはわからない。

(A 委員)

コミュニティデザイン作成の目的は何か。

(館長)

公民館事業を進めるうえで地区の特性や取組を「見える化」した資料である。地域特性を内外に紹介する資料としても活用し、ホームページにも掲載している。

(E 委員)

地域を深く学ぼうということで、あらゆるところで活用している。地域のアピールにもなる。

(A 委員)

今後も広く周知し、活用してもらいたい。

(以上)